

会津若松市公告第 290 号

公募型プロポーザル方式により委託業務の受託者を選定するため、次のとおり公告する。

令和 4 年 8 月 2 日

会津若松市長 室 井 照 平

1 業務の目的

市民が積極的にデジタルサービスを体験・活用をできる機会や場を設定し、利用者間のつながりにより参加の輪を広げていく「スマートシティサポーター制度」とともに、利用者が本市のデジタル田園都市国家構想推進交付金事業の連携企業に協力しながら、デジタルサービスをアジャイル型で開発・改良していく「リビングラボ」を構築することで、より一層市民が使いやすいデジタルサービスの創出と生活の利便性向上、スマートシティの更なる理解促進を図る。

(1) 業務名

スマートシティ市民理解促進業務委託

(2) 業務の内容

スマートシティ市民理解促進業務委託要求水準書による

(3) 履行期間

契約締結日から令和 5 年 3 月 24 日まで

(4) 委託料上限額

16,658,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

2 その他

参加資格など本件公募型プロポーザルの詳細については、スマートシティ市民理解促進業務委託プロポーザル募集要項による。